組織破壊ホームページ「真実の声」を許さず、 新生 JR 東労組運動を青年部から創り出そう!

JR 東労組青年部は、8 月に開催した第 33 回定期委員会において、制裁審査中の元中執が拡散依頼したとされる"真実公社"なる所が開設したホームページ「真実の声」は、4 月に発足した「JR 東労組を憂う会」に呼応し、新生 JR 東労組の団結を乱し、組織混乱・破壊させる行為であり断じて許さず、断固たたかうことを確認してきた。

依然として「真実の声」は、投稿者が匿名であることをいいことに『次代を担う青年部の議論がおかしい』『ポイント不転換?』等と題して、中央常任委員会や JR 東労組青年部情報を批判し、事実と異なる投稿が掲載されている。また、今後の活動方針や青年部員の利益等、重要な事項を審議し決定するのが「中央常任委員会」である。重要会議が投稿されること自体あり得ないことであり、議論の一部が歪曲されていることも怒りを感じる。そして、個人を特定し誹謗中傷した内容の投稿は、世界のどこからでも閲覧できるインターネットを利用した犯罪行為であり断じて認めることはできない。

10月26日に開催した「第1回全地本青年部代表者会議」では、「真実の声」に対して、参加した各地本青年部の代表者から「投稿されている内容は事実と違う!青年部員が見たときに間違って伝わってしまう。」「これ以上ウソやデマをアップするのはやめてほしい。」「事実をねじ曲げ、個人を誹謗中傷する悪辣なホームページだ。」「組織破壊であり許せない!」等の声が出された。JR 東労組青年部は、ウソと誹謗中傷を繰り返す「真実の声」に対して、組織破壊であることを全参加者で確認した。

JR 東労組青年部は、ウソや誹謗中傷等で組織破壊を画策する「真実の声」の"投稿"や"情報提供"を手助けする青年部員を絶対につくらせないために、事実を正確に伝え広めていくとともに、秋のたたかいに全力を注ぐ。あらゆる組織破壊攻撃を断固として許さず、今後の将来を担う若者の未来を創造し、「新生 JR 東労組」を一人ひとりの力で創り上げよう!

2018年 11月 1日 東日本旅客鉄道労働組合青年部